

Aグループ:みどり・農地・親水空間①

【課題・資源（現状）】

緑は民有地に依存

農地の保全

練馬区の農地は都内ナンバーワン

練馬区が置かれている地理的条件をみて、農地保全是よほどのインセンティブ(財務)がないと困難。生産緑地指定だけでは無理

・区(市)民農園は利用希望者が多いのに農園は増えない
・地産地消も進んでいない。農産物直売マップは？

雨水の処理

川辺は比較的安心して歩ける

安全に歩いて暮らせるエリアが少ない

三宝寺池は練馬の宝

環境(緑と水)の教育がない

相続税等の問題

【平成30年代初頭にどうなる？（予測）】

農地面積は年々減少

水がかかる

内水氾らんによる都市型水害

白子川(石神井川)の水が無くなる。雨天時の水質汚濁がひどくなる

【将来像・目標・取り組み】

練馬の個性化／練馬は住みやすい

緑被率30%達成を目指す

舗道の緑地化

公共施設の屋上を緑地とする

河岸段丘の低地部を緑化する

いけ垣や屋上緑化等への助成を拡大する(財政措置とからむ)

新鮮・安全な野菜ニーズに応える農業

区民による農業への参画(体験型、本格型)

低地に水田を作る

公営施設等による朝市の開催と恒常化

農地の保全のための教育

湧水、地下水、保全条例を作る

川に滝や噴水を設置しよう

川(石神井、白子)を昔の姿に戻そう

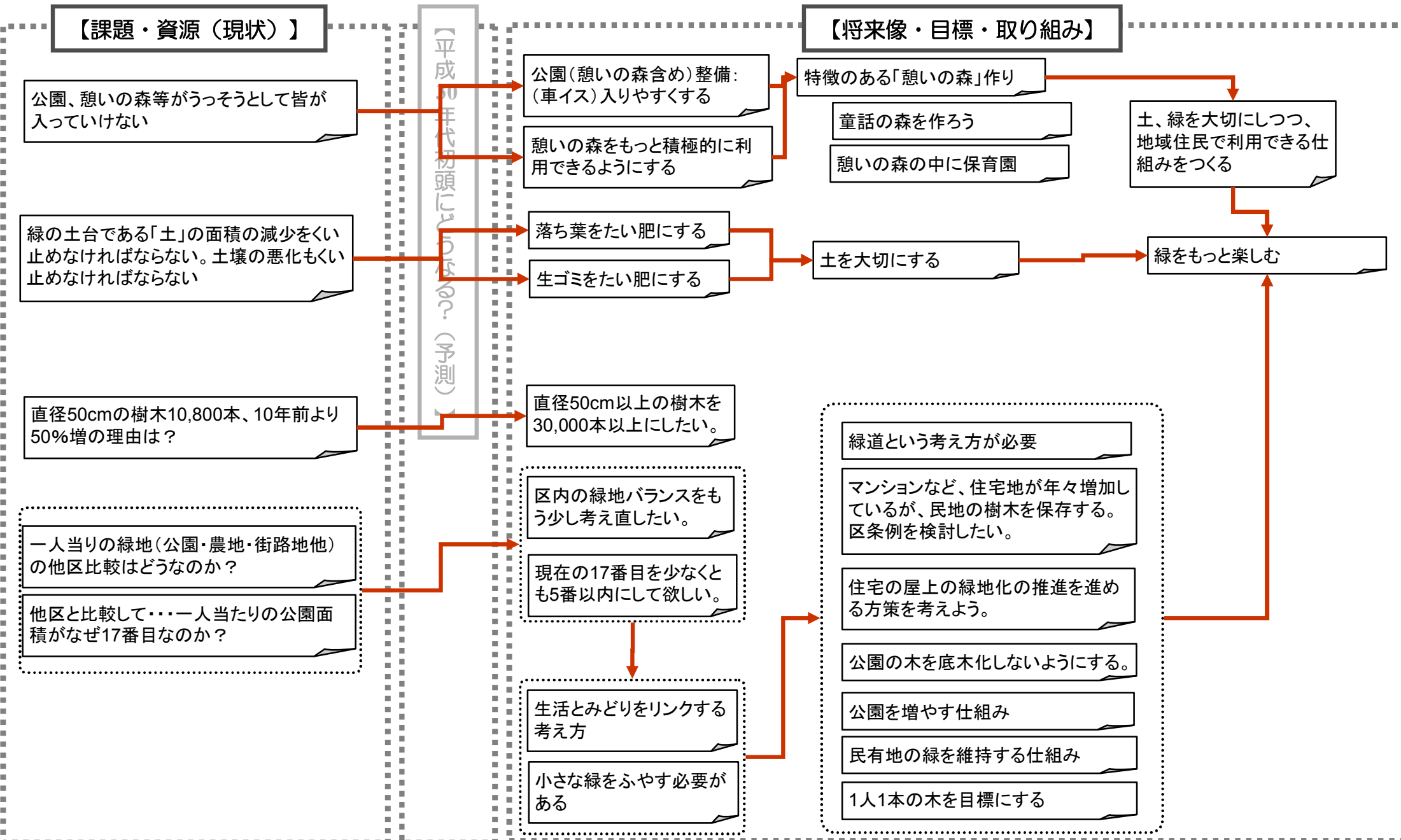
川、池を身近なものとする

千川上水をオープンに

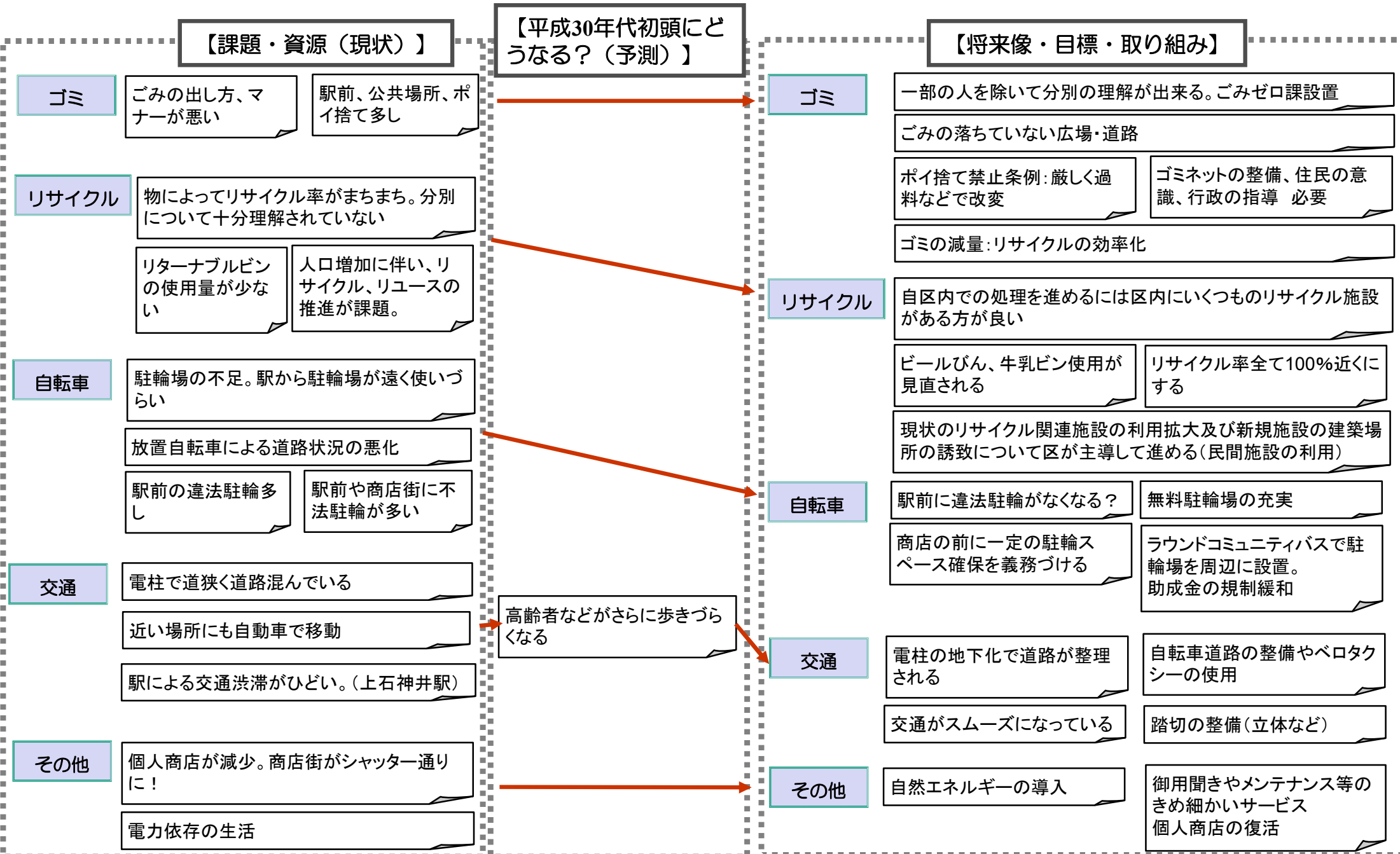
高齢者、子供が安心して歩いて暮らせるエリア→河川周囲が可能性あり

朝、すがすがしい駅前／東上線の駅の改良

Bグループ:みどり・農地・親水空間②



Cグループ：交通・環境・リサイクル他



高齢者などがさらに歩きづらくなる